

8月の消防広報重点事項

発行 令和6年7月11日

盛岡市危機管理防災課

編集 盛岡中央消防署

夏のレジャー時期の火気器具の取扱いに注意しましょう！

夏になると、夏祭りや花火大会など多くの人が集まる催しがたくさん行われます。しかし、多くの人が集まる催しでひとたび火災が起きると、大きな被害につながるおそれがあります。

適切に火気器具を使用し、夏のレジャーを楽しみましょう。

<火気器具使用の際の注意ポイント>

- ☑ **カセットこんろは正しく使いましょう！**
火気を使用している付近で、廃棄のためガスボンベに穴を開けることは、残っていたガスが噴出して引火するおそれがありますのでやめましょう。
- ☑ **プロパンボンベのホース差込み、ボンベの固定はしっかりとしましょう！**
ホースの差込みが足りないとガスが漏れて引火するおそれがありますので、ガス器具のホースはしっかりと差込み、安全バンドなどで締めましょう。
また、ボンベが転倒すると、ガスが漏れる危険がありますので、安定した場所に置き、しっかりと固定しましょう。
- ☑ **火気器具の周りは整理整頓しましょう！**
火気器具の周りは整理整頓し、段ボールなどの燃えるものは近くに置かないでください。
また、火気器具を人の通る位置で使用すると、誤って接触するなど非常に危険ですので、絶対に使用しないでください。



🔥 ガスボンベが破裂したこんろ 🔥



🔥 ガスこんろの下に敷いている段ボール 🔥

山岳遭難を防ぎましょう！

登山シーズンですが、山には様々な危険があります。標高の高い山だけでなく、低い山でも山岳遭難は発生しています。遭難を防ぎ、安全に山を楽しむために、次のことに注意しましょう。

○遭難を防ぐための注意点

① 無理のない登山計画を立てましょう！

登山者の体力、体調、登山の経験に見合った山を選択しましょう。

また、山小屋などの宿泊施設、避難施設がどこにあるのか、営業しているのかなど、事前によく調べ、回避コースを含めて十分に把握しておきましょう。

② 登山計画書の作成、提出をしましょう！

登山コース、日程、装備、食料などを考慮し、余裕のある安全な登山計画を立て、登山者の氏名や連絡先、日程やコースなどを登山計画書にまとめて、山を管轄する警察署、登山口などに設置されている登山届ポスト等に提出しましょう。

③ 冷静な状況判断と慎重な行動をしましょう！

気象の急変による「気象遭難」も多発しているため、登山予定日の数日前から現地の気象に注意し、悪天候の場合は無理に登るのはやめましょう。

また、道迷いを防ぐために、地図、コンパス、登山用GPSなどを活用して常に自分の位置を確認するよう心掛けましょう。

④ 通信手段を確保しましょう！

遭難した際に、警察や消防に連絡できるよう、携帯電話やスマートフォンなどの通信手段は常に身に付けておきましょう。

また、気温などによりバッテリーの消耗が早くなることがあるため、予備バッテリーを持っていきましょう。

盛岡市内の1月から6月までの火災件数

	令和6年	令和5年	比較増減
火災件数	25件	22件	3件増
死者数	3人	2人	1人増

令和6年6月中の火災1件の内訳

6月9日 盛岡市黒川12地割 車両1台焼損